

めざす児童生徒像

子どもの成長に出会える学校づくり			
① 「い」	いきいきと学ぶ子（学力）	・・・主体的に学習に取り組み、達成感や意欲をさらなる学びにつなげる姿	
② 「ち」	力を合わせる子（人間関係力）	・・・自他を尊重し、互いに認め合い協働してよりよく生きようとする姿	
③ 「の」	のびのびと育つ子（健康・体力）	・・・健康や安全について正しく判断し、自他の命を大切にす姿	
④ 「こ」	こまつを愛する子（郷土愛）	・・・学校やふるさとを愛し、大切にすると共に、未来に向かってチャレンジしようとする姿	

※児童生徒達成結果－教員結果・保護者結果

目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目	数値・アンケート結果 (%)			※差	達成状況の分析	改善策
				教員	児童生徒	保護者			
（学校で設定） 学校重点項目 子どもの成長に出会える学校づくり		①②③④の項目について、肯定的に答えている職員の割合を90%以上にする。	① 認め合い互いに学び合う温かい学級づくりを推進し、児童の自己有用感や共感的人間関係を育んでいる。						
			② 特別活動や道徳の推進を通して、児童の成長が見える魅力ある学級づくりを行い、児童の意欲の向上を図っている。						
			③ 研究主任を中心とした組織的・継続的な研修を推進し、学校全体の学びの質の向上を図っている。						
			④ 若手教員早期育成プログラムを活用し、チームの一員として学校運営に参画し、互いに認め合い、助け合うとともに高め合う教師集団となっている。						
			⑤ 先生はあなたのよいところを認めてくれる。						
			集計						
重点項目 石川県共通 働き方や業務の改善		①②③④の項目について、肯定的に答えている職員の割合を90%以上にする。	① 校務分掌や業務の整理・統合が図られており、業務の平準化がなされている。						
			② 主任等を中心に組織的、機能的に業務に取り組んでいる。						
			③ 校務関係資料や教材等を共有化し、だれもが利用しやすいように整理している。						
			④ 職員間の関係も良く、働きやすい職場である。						
			⑤ 時間外の勤務時間を月80時間以内にする。（超えた人数）						
			集計						

目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目	数値・アンケート結果 (%)			※差	達成状況の分析	改善策					
				教員	児童生徒	保護者								
小松市共通重点項目	学校研究	③の項目の肯定的意見が90%を超える。	① 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている。											
			② 研究主題に迫る目指す授業像（児童生徒像）を共有し、研究の視点に沿った授業研究会を計画的に行っている。											
			③ 教職員一人一人が授業研究に主体的に取り組み、自校の授業改善に向けた取組を共有・実践している。											
			集計											
			指導力の向上	授業	③の項目の肯定的意見が80%を超える。	① 児童生徒は、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。								
						② 児童生徒は、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。								
	③ (発表力) 児童生徒は、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。													
	④ (記述力) 児童生徒は、自分の考えを書く機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して書いている。													
	⑤ 児童生徒は、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っている。													
	⑥ 児童生徒は、授業の目標に沿って自分の学びの変容を実感したり、学びに対する達成感を得られたりしている。													
	学力の定着	学力調査	①について全職員で調査結果をもとに重点目標や課題を共通理解し、取り組みを進めていると感じている職員の割合が90%以上。	① 学力の重点目標や具体的な取り組みは全教職員で共通理解し、目標を達成できるよう取り組みは徹底して行っている。										
				② 学力向上ロードマップにおける各自の役割を教職員が理解し、定期的な検証がなされている。										
③ 近隣等の小中学校と学力調査の結果や分析、成果や課題を共有している。（小中連携）														
集計														
家庭学習					②基礎学力の向上や学習習慣の定着を意識しながら、家庭学習の評価・指導を行っていると感じている職員の割合が90%を超えている。	① 自分で計画を立てて勉強している。（3年以上）								
						② 児童生徒の家庭学習の評価・指導を行っている。								
	集計													